

175. 家族旅行に関心を示さない子

【問い】 5年生と中学1年生の母親です。社会科の学習もかねて毎年何回か家族旅行をしているのですが、子どもたちは親が期待するほどの関心をしめません。どのようにしたらよいでしょうか。

【答え】 家庭の温かさが伝わってくるようです。自然や社会・文化に直接ふれる機会をもつことは、社会科の学習においてはもちろんのことですが、お子さんの生涯学習という観点からも極めて大切なことと思います。

さて、ご質問のことですが、功をあせらず、継続することが大事ではないかと思えます。お子さんの将来を考えると、すばらしい体験（学習）になっているものと思われま。以下、参考になればと思い、2、3の方法を述べてみます。

①旅行先を、お子さんが授業で学習した土地にしてみてもはいかがでしょうか。現地で観察することによって、より深い理解や感動が得られ、関心が高まるのではないかと思われま。その際、観察することがらを少なめにすることや、お子さんに計画させてみることも一方法かと思われま。

②遠くに旅行を計画するだけでなく、身近な地域のことを理解するというこで、郷土の文化財めぐりなども計画してみてもはいかがでしょうか。最近、関係機関の努力によって郷土に関する研究が進み、市町村史としてまとめられております。それらを手がかりに、日曜日などにサイクリングを兼ね、ご家族で出かけられるのも一つの方法かと思えます。道ばたの石像の建立年代を調べたり、どんな願いをもって作ったのだろうかと考えてみるのも楽しいものです。

③できれば、見聞きしたことを夏休みなどに、お子さんなりにまとめさせてみたいものです。あせらず、継続されることを期待します。